



第13回米国ジョン万次郎祭

第13回米国ジョン万次郎祭が米国姉妹都市マサチューセッツ州フェアヘブンで、10月1日（土）に開催され、9月29日から10月5日の日程で吉村副市長ほか8名が参加しました。

9/30（金）は、翌日のジョン万祭の準備もある忙しい中ルーニー会長ご夫妻の案内により、万次郎縁の施設等の案内をしていただきました。

同日夕刻には、ホイットフィールド船長の家の再建にご尽力を頂いた聖路加病院の日野原重明先生の『百歳を祝う会』が「米国ホイットフィールド・万次郎友好協会」と「ホイットフィールド・万次郎友好記念館協力の会」の共催によりニューベッドフォード市で開かれ、私たちが参加させていただき、吉村副市長が杉村市長のお祝いのメッセージを披露させて頂きました。日本からも「新老人の会」の皆さん80名ほどの参加があり約150名でお祝いをし、先生のこれからのますますのご活躍を祈念いたしました。



日野原先生 100歳です。元気です。



ホイットフィールド船長の家

10/1（土）第13回ジョン万祭の日です。朝方雷の音で目を覚ましました。最近では日米での開催とも”ジョン万日和”が続いており、「今日もか！」と悪い予感がしました。開催場所はフェアヘブン町役場内に変更になりましたが、開催時間の10時頃には雨も上がり庁舎前の路上にも露天等のテントが並び、和太鼓演奏、雅楽、船上はやし唄、空手ダンスなどのパフォーマンスや多くの出店に、たくさんの方が参加して楽しんでくれました。

私たちが庁舎内にコーナーをいただき、現地の日系の方の手助けをしてもらいながら、日本の昔のおもちゃ（ケンダマ、コマ、メンコ、折り紙等）の展示販売、活け花実演販売、外国人の名前を漢字にあてはめての毛筆書きなどをいたしました。中でも毛筆による名前書きが大人気で、終日私たちのコーナーから人が切れることはありませんでした。

正午から大ホールで記念式典が開催され、ジェリー・ルーニー会長の挨拶を皮切りに、ニューベッドフォード市長、フェアヘブンセレクトマン、在ボストン日本国総領事が祝辞を述べ、副市長が市長のメッセージを披露いたしました。

イベントのフィナーレは本市のあしずり踊りで締めることになっており、ジョン万ハッピーを着た私たちメンバーが先頭に踊り始めると、会場の皆さんが次々に列に加わり約100名ほどの大きな輪ができ、楽しく和やかにフィナーレとなりました。

その夜はユニタリアン教会において、約150名のフレンドシップディナーが開催（アルコール類なし）され、日野原先生、中濱家、ホイットフィールド家、ペリー家といった万次郎に縁のある皆さんも参加し、米国友好協会の皆さんと交流を深めました。



ルーニーご夫妻と参加者で記念撮影(7'ビ'デ'ン駅前)



町役場ホールでのオープニング式典



土佐清水コーナー大盛況です



カワイイお客さん



浦賀に来たペリー提督の5代目マシュー・ペリーさん



ある意味カワイイ コスプレ店員さんです



イベントの締めはアシスリダンスで



ルーニー会長・文子さん、ありがとうございました。

夏季スポーツ交流

豊見城市スポーツ少年団 来清

スポーツを通じて姉妹都市の交流を図り親睦を深めることを目的に、土佐清水市と豊見城市の少年野球チームは毎年春と夏に相互に訪問を行っています。今年の夏も「第24回郵YOU杯少年野球大会」に参加するため、8月25日から28日の4日間、沖縄県豊見城市のスポーツ少年団（団長：上原 武弘教育長）総勢25名が本市を訪れました。

この大会は毎年8月第1週に開催していましたが、今年は台風9号の影響で沖縄が暴風圏に入り、飛行機が欠航となり中止も含めて検討しましたが、是非訪問したいとの強い希望が多く、8月最終週に開催されました。

26日に下ノ加江で川遊びやバーベキューを楽しみ、27日に沖縄2チーム、三原1チーム、本市より4チームの計7チームで、下ノ加江中学校グラウンドと漁民広場で熱戦を繰り広げ、『豊見城ファイターズ』が優勝、『窪津ホエールズ』が準優勝しました。

少年達は土佐清水での夏休みの楽しい思い出を胸に、24年3月の春休みの沖縄での再会を楽しみに帰路につきました。彼らがジョン万次郎が結ぶ縁をさらに強いきずなとしてつないでくれることでしょう。



ジョン万に学んで

土佐清水市教育長 村上 康雄



四国西南端に位置する土佐清水市は温暖で風光明媚(めいび)な土地であり、その自然に恵まれた環境の中で育った子どもたちは明るく元気いっぱいです。

本市には8つの小学校と5つの中学校があり、小学校3・4年生で使用している副読本の中で、郷土の偉人ジョン万こと中浜万次郎についての学習をしています。

わが国初の国際人として語られることになるドラマチックな万次郎の生涯は、どんな困難な状況に立たされようとも決してあきらめず、その時その時に常にベストを尽くす強い精神力と、夢を達成しようとする旺盛な行動力にありました。

土佐清水の次代を担う子どもたちにはぜひこの「ジョン万スピリッツ」を持ってさらにたくましく、大きく育ててほしいと願っています。

友好協会会員拡大にご協力をお願いします！

会員の皆様のご協力により、当協会の運営を行っています。ぜひお知り合いの方にも声かけをいただいて、会員の拡大にご協力をお願いいたします。

平成23年度会員数(H23.11月末現在)

市内	361	特別	18
		一般	343
市外	26	特別	5
		一般	21
計	387	特別	23
		一般	364

年会費：普通会员1,000円、特別会員10,000円

申込み：姉妹都市友好協会事務局 0880-82-1113(企画広報室内)



満ちてくる冒険心と知識の波、国際交流の心

ジョン万次郎資料館

中浜の貧しい漁師の次男として生まれた万次郎。14歳の時に漁に出て、遭難してしまったことからその人生は大きく変わりました。異国との出会いが国際人・万次郎を誕生させたのです。

『ジョン万次郎資料館』（旧ジョン万ハウス）では、ジョン万次郎のその生涯を再現しています。各展示コーナーではその生涯の軌跡を見ることができます。万次郎直筆の英文字や万次郎とホイットフィールド船長の絵など様々な万次郎の資料等を展示しています。是非、万次郎の世界に触れてみて下さい。



開館時間 8：30～17：00

入館料 普通入場 おとな：400円 小中学生：100円
団体入場(15人以上) おとな：320円 小中学生：80円

定休日 無し

所在地 土佐清水市養老303(土佐清水市街地から車(バス)で約5分)

問合せ先 土佐清水市観光協会 0880-82-3155

ホームページ <http://johnmung.info>

